



KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

Rotary-Club



2015-2016年度
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. 「ラビ」ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田 三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリークラブ週報**

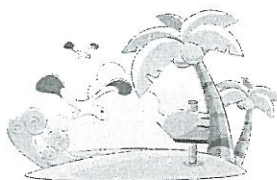
【2015年8月3日】

第1184回
2015-2016年度 第4回
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

国歌 「君が代」
熊本グリーンRCの歌
「友と語ろう」



来訪者紹介

熊本第3グループガバナー補佐
倉田 榮喜 君

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

今夜は、熊本第3グループ倉田榮喜ガバナー補佐のご来訪を頂き、「第3回クラブ協議会」を開催する事となりました。今年度1年間倉田ガバナー補佐には、ご指導、ご助言を賜りますよう宜しくお願い致します。さて、キリスト教のカトリック教会には必ず「告白室」なるものが、柱の横などにあります。一方に信者1人が入る部屋があり、他方には壁で仕切られた神父が座るスペースがあります。壁には小さな長方形の窓があり、金網が貼ってあり、布でお互いは見えない様になっています。この窓を通して信者は自分の犯した罪を告白します。顔は見えないので誰か分かりませんが、神父はその告白を聞いて、信者に再び罪を犯さ

せないように諭します。その上で神の御名によって罪を赦すという神父の言葉を聞いて、信者は精神的に癒やされることができます。プロテスタントの教会には「告白室」はありません。そこでプロテスタントの多いアメリカのような国では、精神科の医師やカウンセラーが活躍することになります。「人の話を聞くこと」はその事自体に意味があって、あまりアドバイスをしたりすることは必要ないわけです。仏教には布施という修行がありますが、ロータリーの奉仕は仏教では布施に当たるのではないかと思います。「人の話を聞くということ」はロータリアンであれば誰でも出来る日常的な奉仕ではないでしょうか。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

★報告事項(その他のロータリー関係)

- ①地区管理運営セミナー参加のお礼
本田パストガバナーと作守部門長より届いております。
- ②8月の特別月間の名称変更について
(国際ロータリー日本事務局より)
8月の特別月間の名称「会員増強・拡大月間」→「会員増強・新クラブ結成推進月間」に変更
- ③「別府北RC創立50周年記念式典」のご案内
日時:平成27年10月4日(日)
受付12:00 / 式典 13:00～
記念講演15:00～ / 祝宴17:00～19:00
場所:杉乃井パレス「琥珀の間」
登録料:12,000円

卓話
予定

- 8/17 「省エネ助成金の活用方法とポイント」商環境ネットワーク(株)代表取締役 福島和見 会員
- 8/24 ★野田三郎ガバナー公式訪問
例会 18:30～19:30 / 集合写真撮影 19:30～19:45 /
懇親会(場所を移動して) 19:50位～(於:上通り「もっとも」)
- 8/31 「会員増強クラブフォーラム」
- 9/7 「熊本グリーンロータリーアウト今年度活動計画」★熊本グリーンRACと合同例会

【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

■ 例会取り止め・変更
 <例会変更>

★熊本'05福祉RC

8月4日(火)の例会は、親睦例会のため、8月5日(水)18:30より「火の国ハイツ」にて行います。

★熊本水前寺公園RC

①8月12日(水)の例会は、夜間例会のため、同日18:30より「メルパルク熊本」にて行います。

②8月19日(水)の例会は、熊本'05福祉RC創立10周年式典のため、8月22日(土)15:00より「ホテルキャッスル」にて行います

<例会取り止め>

★熊本江南RC

8月12日(水)の例会、定款第6条第1節に基づき、例会取り止め

慶 事

★8月誕生祝★

長野 義文 君 S24.8.23
 上田 美沙子 さん S26.8.14
 田中 悦子 さん S26.8.29



出席報告 (葉 高源 出席担当長)

	会 員 総 数	22名	出席率
8月3日	出席免除会員数	1名	76.19%
	計算上会員数	23名	
	出席会員数	16名	
7月20日	前回の出席会員数		祝日休会
	メイクアップ数		
	修正出席会員数		
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			

委員会報告

(報告者: 仙波洋八 プログラム担当長)

8月 卓話スケジュール

～ 会員増強・新クラブ結成推進月間 ～

3日 「第3回クラブ協議会」

★倉田榮喜ガバナー補佐訪問

(20:30まで例会延長)

10日 例会取り止め

(定款第6条第1節に基づき)

17日 「省エネ助成金の活用方法と

ポイント」

商環境ネットワーク(株)

社長 福島和見 会員

24日 「野田三郎ガバナー公式訪問」

例 会 18:30～9:30

集合写真撮影 19:30～19:45

懇 親 会 19:50位～

★場所を上通り「もっとも」に移し開催

31日 「会員増強 クラブ・フォーラム」

②熊本グリーンRAC例会場と曜日の変更

(報告者:山下佳介 青少年奉仕委員長)
熊本グリーンRACは8月より、例会場と曜日及び開始時間が下記の通り変更となります。今まで例会場所が遠くて参加しにくいと思われていた方も参加し易くなるかと思えます。宜しくお願い致します。

- ・例会場所:県立大学→熊本中央公民館
- ・例会曜日:火曜→水曜
- ・例会開始時間:19:30→20:00

③2015-2016年度「第1回ほろニガ会」のご案内

(報告者:ほろニガ会 世話人 河島 一夫)
第1回「ほろニガ会」を開催致します。多数の御参加をお願い致します。

日時:平成27年8月26日(水) 18:30~
場所:「アンティコ カステッロ」(イタリア料理)
所在地:桜町2-31 TEL: 327-9109
参加費: ほろニガ会員 5,000円
ビジター 12,000円

スマイル (上田 観一 会員)

●熊本第3グループガバナー補佐 倉田 榮喜 君

「本日、ガバナー補佐として「クラブ協議会」に参加させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。」

●大友 利行 君

「倉田ガバナー補佐、暑い日が続くところご来訪ありがとうございます。本日の「クラブ協議会」宜しくお願い致します。」

●伊津野良治 君

「『梅雨あけに 風木もれ日を 遊ばせて』もう夏バテしています。皆様お変わりなくお喜び申し上げます。」

●本田 悟士 君

「倉田榮喜ガバナー補佐のご来訪に際しスマイルします。どうぞ宜しくお願いいたします。」

●中島三千代 君

「毎日暑い日が続いてますが、夏バテされてませんか?障がい者の方達も暑い中、毎日お仕事に頑張ってます。頑張る皆様へスマイル。」

●上田 観一 君十時義七郎 会員、栗山 義則 君、長野 義文 君

①「本日は倉田ガバナー補佐のご来訪楽しみにしていました。本日宜しくお願い致します。最近

ゴルフ会でもドラコン賞も取られたくましく思います。」

②「本日は家内(美佐子)の誕生祝いいただきありがとうございます。先日家をリフォームしたのでその資金に使わせて頂きます。ありがとうございました。」(上田)

3. 例会プログラム

「第3回クラブ協議会」

(倉田榮喜ガバナー補佐訪問)

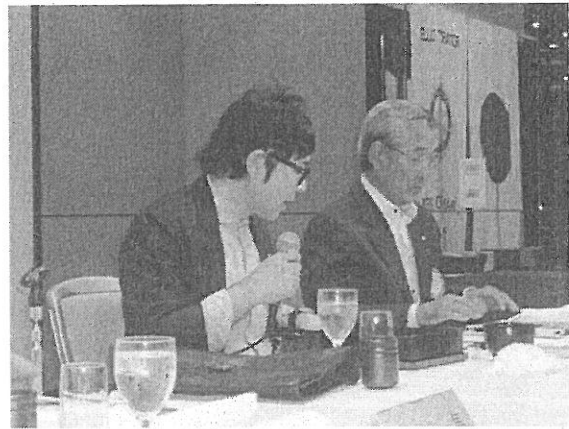


熊本第3グループ倉田 榮喜ガバナー補佐

「第3回クラブ協議会」の様子



★第3回クラブ協議会の様子



4.閉会・点鐘



★RI会長よりメッセージ K. R. ラビンドラン

皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本日は皆さまに朗報をお伝えたく、ご連絡しています。今から数日後の8月11日、アフリカで野生型ポリオウイルスによる最後の発症から丸1年が経過します。これは「ポリオのないアフリカ」に向けた非常に大きな進展です。

これまで10年間、アフリカでは、ポリオ撲滅に近づきながらも、大きな進展が見られない状況が続いてきました。1年間ポリオ無発症という達成にいたるまでには、並々ならぬ努力と決意、そして勇気がありました。アフリカ大陸54カ国で、何万人という保健従事者が、何億人という子どもにワクチンを投与するために非常に困難な道のりを乗り越えてきました。そして今、不可能とさえ思えた「ポリオのないアフリカ」を、私たちは実現しようとしています。

しかし、勢いを増したかに見えるこの進展の中でも油断は禁物です。残る2つの野性型ポリオウイルス常在国、パキスタンとアフガニスタンにポリオウイルスが存在する限り、ポリオが再び広がり、新たな流行が発生する可能性は十分にあります。アフリカだけでなく全世界を「ポリオフリー」とするには、これまでも増してロータリーの力が必要とされているのです。

最近ポリオがなくなった国、数十年ポリオがない国など、どこにお住まいの方も、全員が声高に撲滅支援を呼びかける必要があります。地域社会におけるポリオ撲滅への認識向上のために、ツールキットの資料も用意されていますので、ぜひご活用ください。全ロータリアン、全クラブが、ポリオ撲滅の話題を広め、このニュースが報道されるようメディアに働きかけ、ポリオ撲滅を世界の優先事項とするために地元議員へのアドボカシー活動を行う必要があります。

昨年には、ロータリアンの草の根の努力によって、世界各地でのメディア報道数が飛躍的に増え、そのおかげでポリオ撲滅への世界的な後押しが得られるようになりました。今後も、世界中のロータリアンが一体となり、地元で、そして政府のレベルでポリオ撲滅が話題の中心となるよう、目標達成まで勢いを保っていきましょう。

アフリカでのポリオとの闘いは、現時点では私たちが優勢ですが、勝敗はまだ決まっていません。確実な勝利を得るには、皆さま一人ひとりの力が必要です。ともに世界からポリオを撲滅し、真の意味で「世界へのプレゼントになろう」ではありませんか。

心を込めて